

文字情報一覧表（略称：MJ文字情報一覧表）

項目一覧

項目	内容
MJ文字図形名	文字情報基盤の文字図形名。
汎用電子整理番号	汎用電子情報交換環境整備プログラムの漢字情報テーブルにおけるレコードの通し番号。
平成明朝	平成明朝体グリフのグリフ名。平成明朝体グリフは文字グリフ作業委員会にて制作されたものである。
部首	部首欄には部首番号を記した。『康熙字典』の部首の通し番号により、1から214までである。
内画数	内画数欄には部首内画数を記した。
総画数	総画数欄には文字の総画数を記した。
読み	読み欄には文字の読みを記した。原則として、音読みは片仮名、訓読みは平仮名である。
漢字施策	「常用漢字」は、常用漢字表（平成22年11月30日内閣告示）に示された通用字体（常用漢字表で括弧が添えられていない漢字）である。「人名用漢字」は、戸籍法施行規則別表第二の「漢字の表一・二」に示された漢字である。
戸籍統一文字番号	戸籍統一文字番号は6桁の数字である。
住基ネット統一文字コード	住基ネット統一文字コードは4桁の16進数である。
登記統一文字番号	登記統一文字番号は8桁の数字である。
X0213	X0213欄には、JIS X 0213:2004の面区点コードを記した。
包摂連番	包摂連番欄には、該当する文字にJIS X 0213:2004の包摂規準を適用させると符号化できる場合、包摂規準連番を記した。
包摂区分	包摂区分欄には、「0」「2」の2種を記した。「0」は、該当する文字がJIS X 0213:2004規格票の例示する字体に相当する字形であることを示す。「2」は、該当する文字がJIS X 0213:2004の包摂規準を適用できる字体に相当する字形であることを示す。
X0212	X0212欄には、JIS X 0212:1990の区点コードを記した。

UCS	UCS欄には、ISO/IEC 10646:2003/Amd. 5の16進のUCSコードを記した。
UCS符号化	IPAmj明朝フォントへの実装において上記UCSを割り当てた文字に○を記した。
IVS	Unicode ConsortiumのIVD Version 2010-11-14のHanyo-Denshiコレクションに登録されているIVSを記した。
IVS符号化	IPAmj明朝フォントへの実装において上記IVSを割り当てた文字に○を記した。
大漢和	大漢和欄には、諸橋轍次『大漢和辞典』（修訂第二版第六刷、大修館書店、2001年）及び鎌田正・米山寅太郎『大漢和辞典補巻』（初版、大修館書店、2000年）の親字番号を記した。なお、『大漢和辞典』及び『大漢和辞典補巻』の親文字と漢字字体に差異があるものの同定が可能なものには、親字番号の末尾に#を付けて示した。
康熙字典番号	康熙字典番号欄には、『康熙字典』（中華書局発行第7版、1989年）の4桁のページ数と2桁のページ内文字番号（ページ数. ページ内文字番号）と末尾に"0"を記した。 (参照： http://www.unicode.org/reports/tr38/#kIRGKangXi)
新大字典番号	新大字典番号欄には、『新大字典』（講談社、1993年3月11日発行第一版）の見出し文字通し番号を記した。
文字の種別	新大字典に掲載されている正字、俗字等の文字の種別（特に明示のないものは正字としている）